



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月13日

上場会社名 西川ゴム工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5161 URL http://www.nishikawa-rbr.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)西川 正洋  
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理本部長 (氏名)福岡 美朝 TEL(082)237-9371  
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	50,549	16.4	4,511	216.4	4,863	228.1	2,927	312.8
24年3月期第3四半期	43,431	9.0	1,425	△61.0	1,482	△67.1	709	△76.9

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 3,609万円(-%) 24年3月期第3四半期 △210百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
25年3月期第3四半期	円 銭 149.54	円 銭 —
24年3月期第3四半期	円 銭 36.23	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
25年3月期第3四半期	百万円 74,707	百万円 46,047	% 59.2
24年3月期	百万円 71,771	百万円 42,924	% 57.8

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 44,254百万円 24年3月期 41,514百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 20.00
25年3月期	円 銭 —	円 銭 11.00	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
25年3月期(予想)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円 69,700	% 15.4	百万円 6,200	% 104.9	百万円 6,500	% 107.0	百万円 3,800	% 129.5	円 銭 194.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 ( ) 、除外 一社 ( )
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
  - ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区分することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期3Q	19,995,387株	24年3月期	19,995,387株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	416,219株	24年3月期	416,147株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期3Q	19,579,199株	24年3月期3Q	19,577,540株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更	9
(7) 重要な後発事象	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景に緩やかな回復傾向にあったものの、欧州債務問題の長期化や新興国の景気減速を背景とした海外経済の停滞、近隣国との関係悪化による实体经济への影響などにより、予断を許さない状況が続きました。

自動車部品業界におきましては、エコカー補助金の影響や新興国、北米での生産拡大により、自動車生産台数は前年同期を上回って推移いたしました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は505億49百万円（前年同期比16.4%増）となりました。利益につきましても、売上高の増加および西川ゴムグループ総コスト低減活動を継続した結果、営業利益は45億11百万円（前年同期比216.4%増）、経常利益は48億63百万円（前年同期比228.1%増）、四半期純利益は29億27百万円（前年同期比312.8%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## (自動車用部品)

自動車の生産が震災の復興需要およびエコカー補助金等により前年同期に比べ増加したことから、売上高は472億16百万円（前年同期比18.2%増）となりました。利益につきましても、売上高の増加やコスト低減活動などにより、営業利益は40億16百万円（前年同期比291.9%増）となりました。

## (一般産業資材)

住宅メーカー向けおよび土木関連製品などの一般産業資材においては震災の復興需要等があったものの、回復はやや鈍化する傾向にあり、売上高は33億33百万円（前年同期比4.1%減）となりましたが、コスト低減活動が功を奏したことにより、営業利益は4億94百万円（前年同期比23.4%増）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ29億36百万円増加し747億7百万円となりました。主な増加は現金及び預金などであり、主な減少は売掛金などがあります。負債は、前連結会計年度末に比べ1億87百万円減少し286億59百万円となりました。主な増加は長期借入金などであり、主な減少は短期借入金などがあります。また、純資産は前連結会計年度末に比べ31億23百万円増加し460億47百万円となりました。主な増加は利益剰余金などがあります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、最新の経済状況を踏まえ修正しております。詳細は、本日公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,700	19,864
受取手形及び売掛金	14,045	12,389
電子記録債権	—	1,022
有価証券	500	500
製品	1,843	1,867
仕掛品	802	707
原材料及び貯蔵品	1,864	2,267
繰延税金資産	539	355
その他	994	1,528
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	38,286	40,498
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,449	6,307
機械装置及び運搬具(純額)	7,115	7,080
その他(純額)	5,754	6,674
有形固定資産合計	19,319	20,062
無形固定資産		
のれん	1,759	1,429
その他	659	707
無形固定資産合計	2,419	2,136
投資その他の資産		
投資有価証券	10,767	11,184
繰延税金資産	331	203
その他	652	627
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	11,746	12,010
固定資産合計	33,485	34,208
資産合計	71,771	74,707

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,581	7,156
短期借入金	7,729	5,390
未払法人税等	350	499
賞与引当金	873	433
製品保証引当金	33	34
その他	3,395	4,092
流動負債合計	19,964	17,607
固定負債		
長期借入金	5,895	7,976
繰延税金負債	397	701
退職給付引当金	1,716	1,507
役員退職慰労引当金	454	468
資産除去債務	375	376
その他	44	22
固定負債合計	8,882	11,051
負債合計	28,847	28,659
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,364	3,364
資本剰余金	3,660	3,660
利益剰余金	36,656	39,173
自己株式	△422	△422
株主資本合計	43,259	45,776
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,034	1,264
為替換算調整勘定	△2,779	△2,785
その他の包括利益累計額合計	△1,745	△1,521
少数株主持分	1,409	1,793
純資産合計	42,924	46,047
負債純資産合計	71,771	74,707

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	43,431	50,549
売上原価	36,415	39,929
売上総利益	7,016	10,620
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,990	2,237
給料及び手当	1,228	1,353
その他	2,372	2,518
販売費及び一般管理費合計	5,590	6,109
営業利益	1,425	4,511
営業外収益		
受取利息	20	15
受取配当金	105	122
持分法による投資利益	13	269
その他	270	220
営業外収益合計	409	628
営業外費用		
支払利息	153	111
固定資産除却損	78	73
為替差損	92	—
その他	28	89
営業外費用合計	352	275
経常利益	1,482	4,863
特別利益		
固定資産売却益	6	—
特別利益合計	6	—
特別損失		
固定資産除却損	8	5
固定資産売却損	6	—
投資有価証券売却損	20	0
投資有価証券評価損	—	59
関係会社株式売却損	—	15
特別損失合計	35	80
税金等調整前四半期純利益	1,454	4,783
法人税、住民税及び事業税	289	954
法人税等調整額	309	459
法人税等合計	598	1,414
少数株主損益調整前四半期純利益	855	3,368
少数株主利益	146	440
四半期純利益	709	2,927



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	855	3,368
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△494	216
為替換算調整勘定	△519	17
持分法適用会社に対する持分相当額	△51	5
その他の包括利益合計	△1,065	240
四半期包括利益	△210	3,609
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△190	3,151
少数株主に係る四半期包括利益	△19	457

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

(セグメント情報)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	自動車用部品	一般産業資材	計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
売上高					
外部顧客への売上高	39,955	3,476	43,431	—	43,431
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	39,955	3,476	43,431	—	43,431
セグメント利益(注)	1,024	400	1,425	—	1,425

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	自動車用部品	一般産業資材	計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
売上高					
外部顧客への売上高	47,216	3,333	50,549	—	50,549
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	47,216	3,333	50,549	—	50,549
セグメント利益(注)	4,016	494	4,511	—	4,511

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更

(連結の範囲の重要な変更)

第2四半期連結会計期間より、新たに設立したニシカワ・マネジメント・サービス S.A. de C.V. を連結の範囲に含めております。また、株式会社西川リビングは清算終了したため、連結の範囲から除外しております。

さらに、当第3四半期連結会計期間において、西川物産 코리아 株式会社は清算終了したため、連結の範囲から除外しております。

(持分法適用の範囲の重要な変更)

当第3四半期連結会計期間において、持分法適用関連会社でありましたクーパー・スタンダード・オートモーティブ・メキシコ S.A. de C.V. の株式を全て売却したため、持分法適用の範囲から除外しております。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。